

学 位 論 文

口腔癌患者における腸内ならびに 口腔内細菌叢の多様性解析

学位申請者 松井 健作

広島大学大学院医歯薬保健学研究科 医歯薬学専攻

(主指導教員：岡本 哲治 教授)

平成 29 年度

● 検討項目

第一節 OSCC 組織における PD-L1 および PD-1 の免疫組織学的発現と臨床病態因子ならびに予後との相関

1. 対象症例
2. 免疫組織学的染色
 - 2-1. OSCC 組織における PD-L1 および PD-1 発現の検討
 - 2-2. OSCC 組織における CD3 および CD8 発現の検討
3. 統計学的解析

第二節 治療開始前の OSCC 患者における腸内ならびに口腔内細菌叢の細菌叢解析, ならびに試験切除組織における PD-L1, PD-1 発現との相関

1. OSCC 患者ならびに健常人の腸内ならびに口腔内細菌叢の細菌叢解析
 - 1-1. 対象症例
 - 1-2. 糞便ならびにデンタルプラーク採取
 - 1-3. T-RFLP 法
 - 1-3.1 糞便検体
 - 1-3.2 デンタルプラーク検体
 - 1-4. 統計学的解析
2. OSCC 患者の生検材料における PD-L1 および PD-1 発現の免疫組織学的検討と臨床病態因子との相関, および OSCC 患者の腸内および口腔内細菌叢における各細菌群の占有率と PD-L1 および PD-1 発現との相関
 - 2-1. 対象症例
 - 2-2. 免疫組織学的検討

第三節 腸内ならびに口腔内細菌が産生する各種短鎖脂肪酸が無血清培養下における扁平上皮癌細胞株の PD-L1 遺伝子発現ならびに PD-L1 蛋白発現に与える影響

1. 基礎培地
2. DF6F 無血清培地
3. 細胞株と培養方法
4. 各種短鎖脂肪酸の細胞増殖に及ぼす影響
5. 各種短鎖脂肪酸の A431 細胞における PD-L1 遺伝子発現に及ぼす経時的影響
6. 各種短鎖脂肪酸の A431 細胞における PD-L1 蛋白の経時的検討
 - 6-1 蛋白抽出
 - 6-2 Western Blotting
 - 6-3 蛍光免疫染色